

広報 4月号
2025年 No.244



主な
内容

特集

小澤新町長に聞く！
伯耆町の未来と政策の思い……②～③
伯耆町議会議員一般選挙……④

まちのわだい

「ふるさとキャリア教育CMコンテスト CM賞受賞」ほか……⑤

おしらせ

「狂犬病予防接種のお知らせ」

「令和7年度 第1回職員採用試験」ほか …………… ⑥

卒業の先に広がる未来

3月11日（火）、町内中学校にて卒業式が行われ、98人の生徒が新たな門出を迎えました。

中学校での経験や学び、仲間と乗り越えてきた日々を糧に、それぞれの道を歩み始めます。

小澤新町長に聞く!

伯耆町の未来と政策の思い



伯耆町有線テレビジョン放送薄井アナウンサーが小澤新町長にインタビュー。今後の政策やまちづくりに対する思いを伺いました。

薄井 今回の選挙で当選した率直な気持ちをまずお聞かせください。

町長 率直に嬉しかったですね。選挙を通してやってきたことが報われたという気持ちを実感した一瞬でした。

薄井 選挙戦の中で大変だったことや一番嬉しかった瞬間はありますか。

町長 伯耆町で生まれ育ち、伯耆町を基盤に仕事をしてきたので、顔を見てわかってもらえる方もいらっしゃいますが、一方で地域によっては初めてお会いする方もたくさんいらっしゃったので、名前と顔を見て知ってもらったことに非常に苦労したかなと思っています。そうした中で「頑張ってください」という声や「期待します」というような声に励まされた期間だったのかなというふうにも感じています。



役場職員から花束を受け取る
小澤町長

3つの理念と 4つの政策

薄井 まず、今回の選挙で掲げた公約の中で特に力を入れたい政策は何でしょうか？

町長 私が掲げたまちづくりのポイントとは、三つの理念に集約されています。まず、「人と人をつなぐ」ということ。次に「町民の声をしっかりと聞き、現状を把握した上で、決断と実行を行う」ということ。そして「皆さんの思いを集め、町の未来のために共に進む」ということです。これを通じて、町の未来、特に子どもたちの未来をしっかりと築いていくことが私の目指す方向です。

政策の中身としては、「安心安全のまち」「教育のまち」「誇りあるまち」「人が輝くまち」の四つの柱があります。特に、人口減少時代において、その抑制を目指すためにこれらの政策を総合的に実施していきたいと考えています。

薄井 安全面について非常に重視されていると伺っていますが、具体的にどのような政策を進めていきたいですか？

町長 「安心安全のまち」という柱の中で、特に社会基盤の整備を進めたいと考えています。地震や風水害などの自然災害に備え、町の防災体制を強化することが不可欠です。それから命を守るという観点だけでなく、子育てや高齢者福祉においても、どの世代の方々も安心できる社会保障を充実させていきたいと思っています。

魅力を発信し、誇りが持てるまちへ

薄井 伯耆町の魅力をどのように再発見し、発信していくと考えていますか？

町長 伯耆町は自然が豊かで、水資源も豊富です。町民も親切で、交流が進んでいる素晴らしい地域です。その資源を再発掘し、誇りを取り戻していきたいと考えています。町内外の人に「伯耆町は素晴らしい町だ」と感じてもらうことができ、誇りが持てるような情報発信をしていきたいと思っています。

福祉の充実と地域産業支援の強化を目指して

薄井 今後、伯耆町で最も早急に取り組むべき課題は何だとお考えですか？

町長 最も優先すべきは、高齢化社会に対応した福祉の充実です。伯耆町の高齢化率は40%を超えています。高齢者が安心して暮らせるよう、福祉サービスや地域の支援体制を整備していく必要があります。また、農業や林業、畜産業という基幹産業への支援も重要な課題です。これらの分野に従事する人々への支援を強化していきたいと考えています。

薄井 伯耆町で生まれ育った町長にとって、地元への愛着や思い入れというのどのようなものでしょうか？

町長 ええ、私はかなり伯耆町魂の強い人間かなと（笑）。最近、町長になったことをきっかけにインスタグラムを始めたんです。時間があるときには家族と一緒に町内のレストランに食事に行き、そこで食べた料理の写真をインスタグラムにアップしています。これを見た人たちが、「こんな素敵な場所があるんだな」と感じてくれたら嬉しいですね。

薄井 なるほど。地域への愛が感じられますね。町長ご自身の趣味や、スト

レス発散方法についてもお聞きしたいです。

町長 そうですね。実は、15年ほど前から農業を受け継いで最近では「星空舞」の生産に力を入れています。荒廃した農地を再生し、美味しいお米を作ることが私の大きな喜びです。自分で育てたお米を炊いて食べる瞬間は最高ですよ。これが私にとってのストレス発散法の一つですね。

薄井 農業を通じて得られる充実感と喜びが伝わってきます。それでは最後に、町民へのメッセージをお願いします。

町長 この度、多くの方々から期待と責任をいただきました。その期待に応えるためには、町民の皆様の声をしっかりと聞き、情報発信を強化しながら、皆さんと共に未来を切り開いていくことが大切だと思っています。町づくりには町民一人一人の力が必要です。共に伯耆町をより良い町にしていきたい。これからもよろしく願っています。



有線テレビジョン放送
薄井靖代アナウンサー

伯耆町
小澤敦彦町長



伯耆町議会議員一般選挙

投票日 令和7年4月20日(日)

投票時間 午前7時～午後7時

任期満了に伴い伯耆町議会議員一般選挙を施行します。

選挙告示日の4月15日(火)に、14名以上の立候補者があれば、4月20日(日)に町内15箇所の投票所で投票が行われ、即日開票される予定です。

投票日当日は、「投票所入場整理券」に記載されている投票所へお越しください。



> 投票できる人

- 平成19年4月21日以前に生まれた人(満18歳以上)
- 令和7年1月14日以前から伯耆町内に住民登録して住んでいる人

※投票の前日までに、町外に転出した人は、投票できません。

> 期日前投票

投票日当日に仕事や外出などで投票所へ行くことができないと見込まれる人は、事前に期日前投票所で投票できます。

また、期日前投票は、お住いの地域に関係なく、どちらの期日前投票所でも投票できます。

期日前投票期間 4月16日(水)～19日(土)

期日前投票所	投票時間
伯耆町役場 本庁舎	午前8時30分～午後8時
伯耆町役場 分庁舎	午前8時30分～午後8時

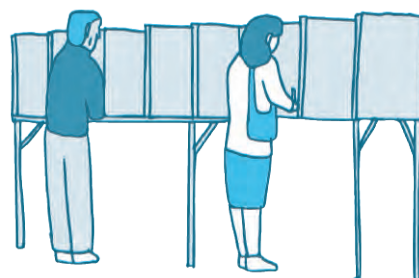
選挙に関する詳細は、ホームページ上でもご覧いただけます。



▲伯耆町ホームページ

期日前投票の注意

あらかじめ「投票所入場整理券」裏面の「宣誓書(兼請求書)」を記入のうえ、期日前投票所にお持ちください。「投票所入場整理券」をお持ちでない場合でも、選挙人名簿に登録があり、伯耆町から転出していなければ投票できます。



問い合わせ先

伯耆町選挙管理委員会事務局 ☎0859-68-3111

▶会場を盛り上げる銭太鼓の演奏



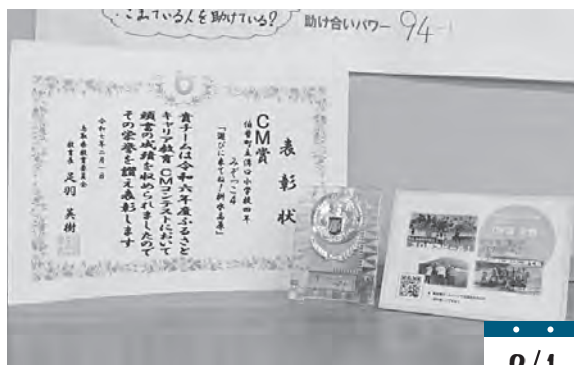
2/15(土)
2/16(日)

だんだんまつり

2月15日(土)～16日(日)に、伯耆町文化センターにてだんだんまつりが開催されました。住民の交流や発表の場として開かれるこの祭りでは、オープニングイベントとして餅つきが行われ、でき上がった餅はぜんざいにして来場者にふるまわれました。

このほかにも、具だくさんの豚汁が提供されたり、園児や児童、住民の制作した作品の展示や発表会などが行われ、楽しいイベントが盛りだくさんのまつりでした。

▶CM受賞



2/1
(土)

ふるさとキャリア教育 CMコンテスト CM受賞(溝口小学校4年生)

溝口小学校4年生制作の榊水高原の自然を紹介したCM「遊びに来てね! 榊水高原」がCM賞を受賞したことを受け2月1日(土)、エースパルク未来中心にて表彰式が行われました。

このコンテストは、住んでいる町の紹介動画の作成を通して、地元を誇りと愛着を持ち、町の魅力を再発見することを目的に行われ、小学生の部では56作品の応募がありました。制作した児童は「大山とか榊水高原の魅力を伝えられたと思う」と嬉しそうに話しました。

▶和気あいあいと植菌体験を楽しむ親子



3/1
(土)

しいたけ植菌体験

二部公民館と伯耆町豊かな森づくり実行委員会の主催により3月1日(土)、しいたけ植菌体験が行われました。参加者は、椎茸ができるまでの過程や植菌の方法について説明を受けた後、用意されたホダ木100本に一個ずつ丁寧に種駒を詰めていきました。

参加した子どもたちは、「詰めるのが楽しかった」「でっかいしいたけができてほしい」などと話し、しいたけの成長を楽しみにしている様子でした。

▶制作者の思いが溢れる作品の展示



2/22(土)
2/23(日)

たたらまつり

2月22日(土)～23日(日)に、二部地区恒例のたたらまつりが二部公民館で開催され、多くの人で賑わいました。

たたらまつりでは、特別展として地域の歴史や伝統行事に関する展示を毎年行っており、今年は『二部地区の昭和100年』と題し、二部地区の昭和初期から令和までの写真や年表、当時の家財道具などが展示されました。

そのほかにも、特産品を使ったスーポの販売や二部小児童がつくしの会と協力して作った加工品の販売が行われ、二部地区の魅力が詰まったまつりとなりました。

人と犬が安心して暮らすために 狂犬病予防注射のお知らせ

生後3か月以上の犬を飼うときは、狂犬病予防法に基づき、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。狂犬病予防の集合注射を実施しますので、最寄りの会場で接種してください。

狂犬病の予防接種を受けさせなかった場合、法律により罰せられる場合があります。

◆集合注射

●日程

とき	時間	ところ	とき	時間	ところ
4/18 (金)	13:30~13:45	B&G海洋センター	4/22 (火)	13:30~13:45	二部公民館
	14:00~14:15	パルプラスオン (岸本保健福祉センター)		13:55~14:05	三部二区公民館
	14:25~14:40	農村環境改善センター		14:15~14:20	荘中央公民館
4/21 (月)	13:30~13:40	日光公民館		14:30~14:35	中祖公民館前
	13:55~14:05	岩立交流館	動物病院での注射が増え、集合注射への来場が減少していることから、会場・受付時間を見直しています。 ご来場の際は日時をよくご確認ください。		
	14:20~14:35	溝口武道館			

●必要なもの

- ①通知ハガキ(3月下旬に飼い主へ送付)
- ②手数料
 - ・登録済の場合…3,300円
 - ・未登録の場合…6,300円

【手数料の内訳】

- ・注射済票交付手数料 550円
- ・狂犬病予防注射料 2,750円
- ・新規登録手数料 3,000円

◆個別接種

上記のほか、動物病院でも注射できます。

また鳥取県西部地区の動物病院では、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付手続きができます。

予防注射を受けるときは、3月下旬にお送りする「通知ハガキ」をお持ちください。

《注意》通知ハガキがないと、動物病院で注射済票の交付を出来ない場合があります。

◎犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付手続きができる動物病院

病院名(所在地)	電話	病院名(所在地)	電話
木嶋動物病院(伯耆町)	68-5300	あかいどうぶつ病院(米子市)	21-8719
しん動物病院(米子市)	56-2180	ピッコロ動物病院(米子市)	22-5668
レオ動物病院(米子市)	30-2735	やじまアニマルクリニック(境港市)	47-1550
米子動物医療センター(米子市)	32-8082	たかもり動物病院(境港市)	44-8171
山崎動物病院(米子市)	24-4076	よしの犬猫病院(境港市)	21-7541
ai動物クリニック(米子市)	35-0031	ナスパル動物病院(大山町)	0858-58-2060
ふじい動物病院(米子市)	21-8808		

問い合わせ先

地域整備課 環境整備室 ☎ 0859-68-5539

令和7年度 第1回職員採用試験 (一般事務(高校新卒除く)、保育士および保健師)

令和8年4月1日採用予定の一般事務(高校新卒除く)、保育士および保健師について、職員採用資格試験を次のとおり実施します。詳細は、防災無線・ホームページなどでお知らせしています。

試験日 令和7年6月15日(日)
※正式な時刻および試験会場は後日送付する受験票に記載

ところ 伯耆町農村環境改善センター(大殿48番地13)

募集職種	人数	受験資格	
		年齢要件	住所要件
一般事務 (高校新卒除く)	2人程度	平成2年4月2日から 平成19年4月1日までに生まれた人	なし
保育士	1人程度	・平成2年4月2日以降に生まれた人 ・保育士資格を有する人(令和8年3月 31日までに取得見込みを含む)	
保健師	1人程度	・平成2年4月2日以降に生まれた人 ・保健師資格を有する人(令和8年3月 31日までに取得見込みを含む)	

申込方法 伯耆町ホームページのインターネット電子申請による申し込み
https://apply.e-tumo.jp/town-houki-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15401

申込期限 令和7年6月2日(月) 15:00まで

問い合わせ先 総務課 ☎ 0859-68-3111



◀電子申請は
こちら

みぞくちテラソ フィットネス体験参加者募集

みぞくちテラソで1か月に8回無料でフィットネスを体験できる事業の参加者を募集します。運動が苦手な人でもストレッチの器具などもありますので、まずは肩回り・股関節などの動きを良くしてから徐々に運動に取り組むことができます。カラオケルームを利用することもできますので、お口周りも鍛えることができます。

インストラクターに相談しながら運動できますので、ぜひご利用ください。

ところ みぞくちテラソ(溝口分庁舎5階)

対象者 20歳以上で伯耆町在住の人、この体験の助成を受けたことがない人

利用料 無料 **定員** 毎月5人まで

申込方法 健康対策課窓口・オンライン申請

申込期間 利用したい月の初めか前月に申し込み

※高血圧、心疾患などがある人は医師にご相談の上お申し込みください。

問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536



◀伯耆町
ホームページ



◀電子申請は
こちら

高齢者

はり・きゅう・マッサージ施術費の助成

高齢者の福祉向上を図るため、はり・きゅう・マッサージの施術に要する費用の一部を助成しています。

令和7年度分の受付を4月1日から開始します。

対 象 者 後期高齢者医療制度の被保険者で令和7年度（申請が4～6月のときは令和6年度）の住民税が非課税の人

助 成 金 額 1回につき1,000円以内

助 成 回 数 年12回（月1回）以内

助 成 方 法 鳥取県保険鍼灸マッサージ師会加入施設で使える助成券を交付します。



問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534



▶ 伯耆町
ホームページ

フッ化物洗口でむし歯予防

町内の小中学生が、むし歯予防効果のあるフッ化物洗口を家庭でできるように、「家庭でのフッ化物洗口事業」を実施しています。

対 象 者 令和7年度 伯耆町内の小中学生

実 施 方 法

- ①健康対策課に申し込みをする。
- ②健康対策課から送付された「ミラノール引換券」を薬局に持参し、フッ化物洗口剤と交換する。（安全を第一に考え、1か月分をその都度交換するようにしています。）
- ③家庭でフッ化物洗口液を作り、毎日寝る前に **ぶくぶくうがい**をする。

申 込 方 法 電話、健康対策課窓口、電子申請

申 込 期 限 期限は特に設けませんが、「ミラノール引換券」は、申請があった翌月分から発行させていただきますのでご了承ください。



▲電子申請はこちら

フッ化物洗口によるむし歯予防の効果

- ①フッ化物の作用で歯の表面が、酸に対して溶けにくい結晶構造になり丈夫になる。
- ②むし歯になりかかったエナメル質に作用し、歯の表面を修復する。（再石灰化）
- ③細菌が酸を作るのを抑制したり、歯垢が作られるのを抑制したりする。

*永久歯が生え始める4歳頃から第二大臼歯が生える14歳頃まで実施すると高いむし歯予防効果が得られます。

申込・問い合わせ先

健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

フッ化物洗口剤（ミラノール）も溶解用ボトル（初回のみ）も無料です！

令和6年度は118人の申し込みがありました。



令和7年度 带状疱疹ワクチンの定期接種

带状疱疹ワクチンは令和7年4月1日から定期接種となります。対象者には3月末に接種券を送付します。

接種期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

対象者 接種時点で伯耆町に住民票がある人で、以下のいずれかに該当する人

- ・当該年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳、または101歳以上になる人（101歳以上は令和7年度のみ）
- ・60歳以上65歳未満の人で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する人

※令和12年度からは、満65歳の人のみが対象となります。

ワクチンの種類	生ワクチン（1回接種）	組換え不活化ワクチン（2回接種） ※2回目は1回目から2か月以上の間隔をあける
自己負担額	課税世帯： 4,400円 非課税世帯： 1,800円 生活保護世帯： 0円	課税世帯： 11,000円／回 非課税世帯： 4,400円／回 生活保護世帯： 0円

その他

- ・対象年度内に接種が受けられなかった場合の接種費用は、全額自己負担となります。
- ・定期接種の対象者がすでに一部の接種を任意接種として行った場合は、残りの接種を定期接種として接種できます。

問い合わせ先

健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536



伯耆町
ホームページ

春の全国交通安全運動

春は新入学・新入社に伴い交通環境が変化し、事故の危険が高まります。
「思いやり・ゆずり合い」の気持ちをもって正しい交通マナーを実践し、交通事故防止に努めましょう。

運動期間 4月6日(日)～4月15日(火)

重点項目

- ・こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- ・歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- ・自転車、特定小型原動付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底



スローガン

「ゆとり持つ 時間に気持ちに 車間距離」

問い合わせ先

企画課 経営企画室 ☎ 0859-68-4212

楽しく健康づくり

温泉プール利用料助成券の交付申請

岸本温泉ゆうあいパルは、入浴施設と運動用温泉プールを備えた健康増進施設です。

伯耆町では、町民の自発的、積極的な健康づくりを支援するために、温泉プールの利用料助成券を交付します。希望する人は、申請してください。

対 象 者 町民（医師による運動制限を受けていない人）

受付開始 4月1日(火)

助成枚数 最大48回分 ※1人1か月に4回分とし、申請月から翌年3月までの月数分を限度に助成。

申 請 先 福祉課または分庁総合窓口課

受取方法 利用助成券の当日発行、郵送はしません。申請3日後以降（分庁総合窓口課申請は5日後以降）に岸本温泉ゆうあいパルの受付でお受け取りください。

- 注 意 事 項**
- ・利用助成券は温泉プールでのみ利用できます。
※温泉の利用には、別途入浴券が必要です。
利用助成券で温泉を利用された場合、残りの利用助成券はご利用できません。
 - ・本人以外は使用できません。
 - ・ご利用に際しては、施設の窓口で本人確認をします。
（運転免許証、保険証等の確認書類が必要です。）
 - ・保健事業（プール教室等）は対象ではありません。
 - ・町外へ転出された場合、利用助成券は町へ返却してください。
 - ・再発行はできません。

問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534



伯耆町
ホームページ

おしらせ

INFORMATION

児童扶養手当・特別児童扶養手当などの手当額変更

児童扶養手当などの各種手当額が、令和7年4月分から引き上げられます。

（1か月あたり）

手当内容			手当額	
			令和7年3月分まで	令和7年4月分から
児童扶養手当	全額 支給	基本額	45,500円	46,690円
		第2子以降加算額	10,750円	11,030円
	一部 支給	基本額	45,490円～10,740円	46,680円～11,010円
		第2子以降加算額	10,740円～ 5,380円	11,020円～ 5,520円
特別児童扶養 手当	1 級		55,350円	56,800円
	2 級		36,860円	37,830円
特別障害者手当			15,690円	16,100円
障害児福祉手当			28,840円	29,590円
経過の福祉手当			15,690円	16,100円

※令和6年平均の全国消費者物価指数が前年比プラス2.7%と公表されたことに伴う変更

問い合わせ先

福祉課 福祉支援室

☎ 0859-68-5534

伯耆町教育長に箕浦氏、教育委員会委員に大木氏が再任

伯耆町教育長に箕浦昭彦氏が、教育委員会委員に大木寿之氏がそれぞれ再任されました。

伯耆町教育委員会は教育長と4人の委員で構成され、地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する事務を担当する機関として設置されています。箕浦教育長は3期目で任期は令和10年2月17日までの3年間、大木委員は5期目で任期は令和11年2月17日までの4年間です。



箕浦 昭彦



大木 寿之

問い合わせ先

教育委員会事務局 総務学事室 ☎ 0859-62-0927

第1回因伯ねりんピックの開催

スポーツや文化活動を通して、鳥取県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいを促進するとともに、第37回全国健康福祉祭ぎふ大会の派遣選手選考会として開催します。

◆と き：4月27日～5月24日

※種目によって開催日が違います。

◆と ころ：県内の各競技会場

◆参加資格：鳥取県に在住する60歳以上の人

◆参 加 料：無料（ゴルフは参加料とプレー料、ボウリングは参加料が必要）

◆競 技：全13種目

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋、健康マージャン、ボウリング（新設）

◆主 催：鳥取県、鳥取県社会福祉協議会

◆申込方法：所定の参加用紙に必要事項を記入し、申込係に郵送、またはメールFAXで送付。

◆申込締切：4月15日（火）必着

◆そ の 他：旧因伯シルバー大会の後継大会となります。



◀詳しくはこちら
（鳥取県社会福祉協議会
ホームページ）

問い合わせ先

社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会
☎ 0857-59-6332

国民年金保険料納付のお願い

国民年金保険料の1年度分の納付書が4月初旬に日本年金機構から送付されます。納付期限は「納付対象月の翌月末」と定められており、納め忘れがあると、障がいや死亡など不慮の事故が起きても、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられなくなる場合があります。保険料は期限内に納めましょう。

なお、経済的に納付が困難な場合は免除制度や納付猶予制度がありますので、お問い合わせください。

保険料の納付方法	納付場所または申込場所
納付書払い	金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、電子納付、スマートフォンアプリで納付
口座振替払い	金融機関、年金事務所、ねんきんネットで申込
クレジットカード払い	年金事務所で申込

※口座振替払い、クレジットカード払いの申出用紙は役場でも配布しています（申出用紙に必要事項を記入して、各申込場所で手続きしてください）。

※まとめて前払いすると割引が適用されます。

問い合わせ先

米子年金事務所 ☎ 0859-34-6111



▲詳しくはこちら
（日本年金機構
ホームページ）

税務署からのお知らせ 4月は「20歳未満飲酒防止強調月間」

国税庁では、毎年4月を「20歳未満飲酒防止強調月間」と定めています。

成長過程にある20歳未満の者の飲酒は、本人にとって身体的・精神的に大きなリスクがあるだけでなく、社会的にも大きな影響を与えます。これを未然に防止するためには、20歳未満の者が「なぜお酒を飲んではいけないのか」理解できるよう、学校での教育のほか、家庭や地域社会においてもしっかりと説明するなど、大人の責務として社会全体で取り組む必要がありますので御理解と御協力をお願いします。

問い合わせ先

米子税務署 ☎ 0859-32-4121



4月10日(木)	マタニティー& ベビーひろば	ポイント デー
10:00~11:30		
4月12日(土)	にこにこ土曜日	
9:00~11:30		
4月17日(木)	出張子育て支援センター ※パルプラスオン内の子育て 支援センターはお休みです。	ポイント デー
9:00~11:30		
4月22日(火)	わくわくひろば 0才	ポイント デー
4月23日(水)	わくわくひろば 1才~	
10:00~11:30		
4月26日(土)	にこにこ土曜日	
9:00~11:30		
上記以外の ポイントデー	3日(木)、8日(火)、 15日(火)	ポイント デー

と ころ 子育て支援センター

開館時間 平日9:00~11:30、13:30~16:00

問い合わせ先 子育て支援センター(パルプラスオン内)
TEL 0859-39-8011

- ・イベントがあるとき以外は、平日毎日、どなたでもご利用できます。
- ・イベントの詳しい内容は「すくすくだより」に掲載しています。HP・各保育所・図書館等で読むことができます。
- ・イベントの内容によっては、事前の申し込みが必要です。



▲伯耆町ホームページ
(子育て支援センター)

令和7年度 市民後見人養成講座

認知症や障がいにより、判断能力が十分でない人を支援する市民後見人の養成講座を開催します。

◆と き：5月24日(土) 9:00~
(以降、原則土曜日 月1回程度 全10回)

◆と ころ：ふれあいの里4階
(米子市錦町一丁目139番地3)

◆対 象 者：・満18歳以上(令和7年4月1日現在)
・全ての課程を受講できる見込みがある人
・市民後見人として活動する意思がある鳥取県西部在住もしくは勤務の人

◆料 金：無料

◆定 員：定員25人

◆申込・予約方法：西部後見サポートセンターうえるかむのHPを参照

◆申込・予約期間：4月1日(火)~5月2日(金)



◀詳しくはこちら
(西部後見サポートセンターうえるかむホームページ)

問い合わせ先

西部後見サポートセンター うえるかむ

☎ 0859-21-5092

協会けんぽの保険料率の変更

鳥取支部の健康保険料率が令和7年3月分(4月納付分)から変更となります。

介護保険料率(全国一律)も変更となります。

◆健康保険料率

令和7年2月分(3月納付分)まで

9.68%



令和7年3月分(4月納付分)から

9.93%

◆介護保険料率

令和7年2月分(3月納付分)まで

1.60%



令和7年3月分(4月納付分)から

1.59%

※40歳から64歳までの人(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。

※賞与は、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

問い合わせ先

協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ

☎ 0857-25-0050(音声案内④)

着衣着火にご注意を

着衣着火とは、コンロの火、暖房器具、仏壇のろうそく、草焼きなどの火が、着ている衣服に着火した火災のことです。全国で毎年約100人が亡くなっており、そのうち8割が65歳以上の人です。

<着衣着火を防ぐために>

- ・火を扱う時は、袖や裾が広がっている服装を避けましょう。
- ・調理する時は、燃えにくい防災加工されたエプロンや腕カバーを着用しましょう。
- ・ガスコンロ越しの作業は、必ず火を消してから行いましょう。
- ・屋外で火を扱う場合は、風などにより衣服に着火しやすく、燃え広がる危険性が高いので注意してください。

問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合 消防局予防課

☎ 0859-35-1954



溝口図書館に木村研さんの特設コーナーができました！



木村研さんより多くの著作本を寄贈いただき、特設本棚を開設いたしました。

ドイツ児童文学賞を受賞されたことをきっかけに世界各国で「999ひきのきょうだい」シリーズが翻訳されています。

その翻訳本もいただきました。英語だけでなく、ドイツ語、スペイン語、韓国語等色々な言葉で書かれた絵本を借りていただくことができます。

手作りおもちゃ研究家としても、多数の本を出版しておられます。手作りおもちゃの本も貸出可能です。

昨年は溝口公民館にて手作りおもちゃのワークショップを行いました。

木村研 プロフィール

添谷出身。2012年『999ひきのきょうだいのおひっこし』にて金の本の虫賞受賞。児童文学作家として活躍中。また、おもちゃ・遊びの研究家としても活躍されています。主な著作「999ひきのかえる」シリーズ

出前図書館

なかなか図書館へ行く機会がない人のために、出前図書館を行っております。ご希望の地区は図書館までご連絡ください。

殿河内 : まめまめクラブ開催後

文化センター: 4月23日(水) 100円ランチ前
4月26日(土) わくわく土曜日

各教室 4月の予定

あたまイキイキ音読教室

男性の日

4月9日(水)
10:30~11:30
溝口公民館2階
中会議室

溝口

4月16日(水)
10:30~11:30
溝口公民館3階
大会議室

岸本

4月23日(水)
10:30~11:30
岸本公民館2階
中会議室

布絵本ちくちくボランティア教室

とき 4月1日(火)・15日(火) 13:30~16:00
ところ 溝口公民館2階 中会議室

予告なく変更する場合があります。詳しくは、図書館へお問い合わせください。

こちらから蔵書検索できます！

二次元コードを読み取って、町内の図書館資料を蔵書検索・予約することができます。※通信料は利用者負担となります。



※町内の図書館(室)で借りた本は、溝口図書館、岸本図書館、二部公民館、日光公民館どこでも返却できます。
※本が破損・汚損した場合は、そのままの状態でごカウンターまでお持ちください。

図書カレンダー4月

溝口・岸本図書館

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

二部・日光公民館

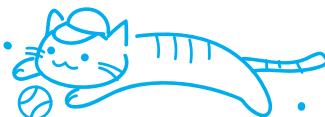
日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

どちらの図書館・公民館でも、図書の予約と返却ができます。

休館日



スポーツひろば



伯耆町卓球大会

3月2日（日）町民岸本体育館にて、第20回伯耆町卓球大会が開催されました。町内の集落や組の対抗戦による団体戦（参加12チーム）と個人戦ダブルスで熱戦を繰り広げました。

【団体戦】

優勝 溝口6組【谷川・宮原・大倉・大原・白水・根雨原】
準優勝 伯耆ニュータウンA **第3位** 吉長A、駅前B

【個人戦 男子ダブルス】

優勝 井上周二・圓山智也（溝口6組）
準優勝 瀬崎秀夫・和田俊介（伯耆N）
第3位 足立憲市・川田泉美（駅前）

【個人戦 女子ダブルス】

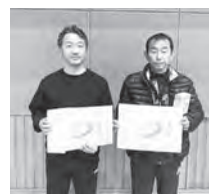
優勝 本田洋子・光木由美子（溝口6組） **準優勝** 和田陶子・本山優佳（伯耆N）
第3位 笹間伸子・小林真菜美（真野）

【個人戦 親子ダブルス】

優勝 秋田浩・楓（大寺）
準優勝 下村淳・夏穂（真野） **第3位** 森下絵津子・萌唯（駅前）



団体優勝



男子ダブルス優勝



女子ダブルス優勝



親子ダブルス優勝

大会結果

問い合わせ先

総合スポーツ公園 ☎0859-68-3775

地域包括支援センターだより

令和7年度 もの忘れ検診のお知らせ

〈対象〉 令和7年度中に50歳以上になる町民（認知症の診断を受けたことがある人は除く。）

〈検診内容〉 問診と認知機能検査

※認知機能の低下について簡易的に検査するものであり、
認知症の診断を行うものではありません。

〈費用〉 無料

〈検診期間〉 令和7年5月～令和8年3月末

〈受診できる医療機関〉

●大山リハビリテーション病院 ●武田医院 ●なかむら医院 ●飛田医院 ●伯耆中央病院

〈検診の流れ〉

1. 役場へ申し込む

2. 役場から
受診券等が届く

3. 医療機関に
電話で予約※

4. 受診券等
持って受診

※医療機関への予約が難しい人は、役場へご相談ください。

〈申込期間〉 令和7年4月～令和8年2月末

〈申込方法〉 窓口、電話、FAX、インターネット

窓 口 伯耆町役場 本庁舎1階 健康対策課 生活相談室

電 話 0859-68-5535 FAX 0859-68-3866

ネット



▲電子申請はこちら

問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 ☎0859-68-5535

連
載

SERIALIZATION



お誕生おめでとう
 戸籍の窓
 2月届出分(敬称略)
 上原 絃叶 (女)
 保護者/巧・香穂
 住所/丸山(丸山)
 上野 真由華 (女)
 保護者/近・明日香
 住所/福兼

大西 おおにし 成典 (86歳)
 上野(大平原)
 奥田 おくだ 長子 (89歳)
 三部(三部二区3)
 藤原 ふじはら 隼人 (86歳)
 大殿(スカイタウン大殿)
 遠藤 えんどう 洋 (80歳)
 大殿(田園町)
 八幡 やわた 庸良 (91歳)
 大殿(殿河内)
 妹尾 せのお 弘幸 (78歳)
 小町(小町)
 長武 おさたけ 慶子 (77歳)
 大原(大原)

人口のうごき

人口	10,122人	(-25人)
男	4,861人	(-10人)
女	5,261人	(-15人)
世帯	3,875世帯	(-5世帯)

※住民基本台帳に基づく人口
 (令和7年3月1日現在)



有料広告

ピアノお売り下さい!!



訪問査定
無料

ピアノ調律師がお伺いいたします。

ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。

YAMAHA

平田ミュージック ☎0120-20-4501

〒683-0064 米子市蓮葉町1-34

～ お詫びと訂正 ～

広報ほうき3月号に次のとおり誤りがございました。
 お詫びして訂正いたします。

■特集「バスの運行が一部変更になります」
 5ページ デマンドバス料金表

[訂正前]

区分	料金	備考
中学生	200円	町内中学校への通学は無料 (通学・通勤定期割引あり(※5))

[訂正後]

区分	料金	備考
中学生以上	200円	町内中学校への通学は無料 (通学・通勤定期割引あり(※5))

第12回 家庭の日川柳

入選作品

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。
 家族団らんや家族そろっての行事などを通して、
 子どもたちを心豊かに育てましょう。

※学年表記は令和6年度のもの

おさんぽに かぞくでいって ほっかほか
 岸本小学校 1年 三島 颯隼

お風呂から 聴こえてくるよ 笑い声
 岸本小学校 家族 上原 翔

おせっかい うとうしいけど ありがとう
 岸本中学校 2年 森田 結人

人権啓発標語

※学年表記は令和6年度のもの

ありがとう いってもきいても
 うれしいな

溝口小学校 1年 井上 葉月

それいいね ともだちのいいところ
 たくさんみつめよう

溝口小学校 1年 大江さくら

「どうしたの？」 こまってるともだち
 たすけたい

溝口小学校 1年 山根 琉斗

有料広告

解体

住宅 倉庫 空き屋

のことなら

SKILL LABO 維新工業
 ISHIN INDUSTRY



☎0859-57-7177
 携帯: 090-7972-0426

解体施工技士が
 施工・管理するので安心!

「お家おたすけ」屋さん

TASUKU
 たく

アスベストの調査・ご相談もお任せください

<https://tasuku-houki.com/>

〒689-4122 鳥取県西伯郡伯耆町坂長715-1

建設業許可 鳥取県知事許可(般-2) 第7427号 とび・土木工事業 解体工事業 産業廃棄物収集運搬許可 鳥取県 鳥取県 許可 192704号

鳥取県西部解体業協議会 会員 / 一般社団法人 空き家管理士協会 会員 / 伯耆町空き家対策協議会 会員

美術館
だより

Vol.191

植田正治、砂と空と海と

2025年3月1日(土) - 6月8日(日)

植田正治は、幼い頃、画家に憧れ、そしてカメラに興味を持ち、若くして営業写真館「植田写真場」を開業しています。写真家としての出発点はスタジオ撮影だったといえます。そして今回のテーマである砂と空と海は、まさに植田にとっては生涯を通しての“天然のスタジオ”であり、“巨大なホリゾン”(写真館などで使用される背景)だったのです。

戦後、砂浜や砂丘を舞台にした植田の演出写真が注目されたのは、1949年に弓ヶ浜で撮影された一連の家族写真であり、それに続く鳥取砂丘での群像演出写真でした。その後、リアリズム写真の台頭により、全く別の表現の模索を続け、1980年代はじめ、ファッション写真のジャンルで、再び鳥取砂丘で演出写真を展開しています。それぞれに異なる意図で撮影されていますが、独特の感性と遊び心に満ちた「植田らしい」作品の数々です。非日常的な空間、遠近感の喪失など、この“スタジオ”でしか創造できないイメージの数々が植田のスタイルのオリジナリティを際立たせていると言っても過言ではないでしょう。砂浜や砂丘での撮影の際に、空や海も重要な役割を果たし、砂丘と同様に時には違った形で、植田に強烈なインスピレーションを与え、豊かな表現をもたらしています。

今回の展覧会では、植田の写真に頻繁に登場する砂浜や砂丘でのイメージを中心に、砂丘以外での空や海の表現に着目し、初期から晩年までさまざまな作品を紹介します。時代や表現意図も異なる作品を通して、植田の写真における天然のスタジオ、巨大なホリゾンの役割をあらためて感じていただけることでしょう。



【同時開催】1階D展示室 コレクション紹介展示

植田正治物語 — 写真するボク —

植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館 TEL:0859-39-8000

■メール: bijyutsukan@houki-town.jp ■ホームページ: <https://www.houki-town.jp/ueda/>
■開館時間/10:00~17:00 (最終入館は16:30) ■休館日/火曜日 (祝日の場合は翌日) ※4月30日(水)は開館

町民の方は入館無料です

ご来館の際は、広報ほうき3月号無料招待券または免許証など住所のわかるものを提示して下さい。